

僕と娘の10年間、
天国の君との10年間。

ステップ

山田孝之
田中里念 白鳥玉季 中野翠咲
伊藤沙莉 川栄李奈
岩松 了 日高七海 角田晃広 片岡礼子
広末凉子 余 貴美子
國村 隼

監督・脚本・編集：飯塚 健 主題歌：秦 基博「在る」 原作：重松 清『ステップ』

AUGUSTA RECORDS/UNIVERSAL MUSIC LLC 中公文庫

製作：勝股英夫 松井 智 多湖慎一 清水武善 佐竹一美 松田陽三 エグゼクティブプロデューサー：寺島ヨシキ チーフプロデューサー：西山剛史 宇田川寧
プロデューサー：高尾沙織 柴原祐一 音楽：海田庄吾

撮影：川島 周 照明：本間大海 録音：反町憲人 美術：佐久嶋依里 装飾：山本直輝 ヘアメイク：内城千栄子
衣裳：白石敦子 編集：木村悦子 VFXスーパーバイザー：小坂一順 音響効果：松浦大樹 スクリプター：石川寛子
キャスティング：細川久美子 助監督：杉岡知哉 制作担当：後藤一郎 ラインプロデューサー：濱松洋一

製作：エイベックス・ピクチャーズ ハビネット 名古屋テレビ放送 清栄コーポレーション TBSラジオ ダブ 中央公論新社
製作幹事・配給：エイベックス・ピクチャーズ 製作プロダクション：ダブ 宣伝：KICCORIT

©2020映画『ステップ』製作委員会

残されたものたちが、新たな一歩を踏み出す物語。

4.3 fri.
Roadshow

www.step-movie.jp
Twitter: @step2020movie

主演

山田孝之

×

原作

重松 清

×

主題歌

秦 基博

時間をかけて、いろんな経験をして、みんな、強く、優しくなっていく。

妻に先立たれてから1年。娘の美紀と再出発を決意した健一。
 なんにも思い通りにならない。
 仕事と育児の両立に悩みながらも、ゆつくりと成長していく姿は、
 忙しい現代社会で、自分自身の大切なものを見失わないように
 懸命に生きる全ての人の心を刺激する。



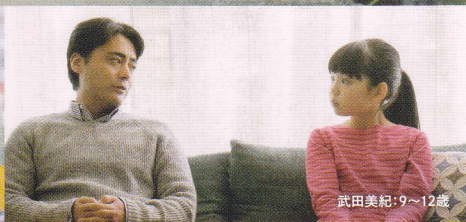
主演は山田孝之。
 エキセントリックな役柄のイメージが広く浸透している中、
 久しぶりに等身大の男性を演じる。
 健一と娘の美紀を温かく見守る登場人物には、
 國村隼、余貴美子、広末涼子、伊藤沙莉、川栄李奈など豪華俳優陣が結集。
 原作は、「とんび」「流星ワゴン」など
 大切なものを失った家族の再生を描き続けてきた作家・重松清。
 主題歌には、秦基博が映画のために書き下ろした「在る」を提供。
 大切な人たちへの想いが込められた曲が優しく、そして温かく、物語を包み込む。



武田美紀：2歳



武田美紀：6～8歳



武田美紀：9～12歳

大切なものを失った人たちの“10年間”の足跡。

健一はカレンダーに「再出発」と書き込んだ。始まったのは、2歳半になる娘・美紀の子育てと仕事の両立の生活だ。結婚3年目、30歳という若さで妻を亡くした健一はトップセールスマンのプライドも捨て、時短勤務が許される部署へ異動。何もかも予定外の、うまくいかないことだらけの毎日に揉まれていた。そんな姿を見て、義理の父母が娘を引き取ろうかと提案してくれたが、男手一つで育てることを決める。妻と夢見た幸せな家庭を、きっと天国から見ていてくれる彼女と一緒に作っていきたいと心に誓い、前に進み始めるのだ。

保育園から小学校卒業までの10年間——。子供の成長に、妻と死別してからの時間を噛みしめる健一。そんな時、誰よりも健一と美紀を見守り続けてくれていた義父が倒れたと連絡を受ける。誰もが「こんなはずじゃなかったのに」と思って生きてきた。いろんな経験をして、いろんな人に出会って、少しずつ一步一步前へと踏み出してきた。健一は成長を振り返りながら、美紀とともに義父の元に向かう。そこには、妻が残してくれた「大切な絆」があった——。



義理の父・村松 明



義理の母・村松美千代



義理の兄・村松良彦



義兄の妻・村松 翠



健一の同僚・斎藤奈々恵



保育士・シロ先生



行きつけのカフェ店員・成瀬 舞

10月27日(火)▷11月4日(水) **パレシネマ** 入館なし2本立て

【同時上映】ひとよ 一般 1300円 シニア 1100円 地下鉄「湊川公園」駅東5出口すぐ